



幹本申8号

職場代表選挙で投票用紙にナンバリング発覚！！

「公正・公平な過半数代表選挙の実施と、安心して働ける 職場の構築を求める緊急申し入れ」を提出！

JR東労組は、職場において連続して発生している事故・事象や、会社より示される業務執行体制の見直しやダイヤ改正に向けて、職場現実を踏まえ真摯に向き合ってきています。また、2月16日には幹本申6号「小山新幹線車両センター業務執行体制の見直しについて」に関する申し入れ団体交渉を行い、職場の変化への対応に対しても向き合い議論しています。そのような中、先日小山新幹線車両センターにおける過半数代表選挙において投票用紙にナンバリングをしていた事が発覚しました。毎年のように過半数代表選挙において不信や疑念の声が上げられ、繰り返し是正を求め議論してきたにも関わらず、使用者が関与している異常な実態と言わざるを得ない事象が発生していることを看過することはできません。

したがって、今回発生した事象の経緯や目的を明らかにし、再発防止に向けて全職場周知と指導の徹底のもと、公正・公平な過半数代表選挙を実施し、安心して働ける職場の構築を求め、下記のとおり緊急に申し入れを行いました。

要求内容

1. 今回小山新幹線車両センターにおいて、投票用紙にナンバリングを行い実施した経緯と目的を明らかにすること。
2. 再発防止に向けて全職場周知と指導を徹底し、公正・公平な過半数代表選挙の実施と安心して働ける職場を構築すること。

投票箱

「公正・公平な過半数代表選挙の実施と
安心して働くける職場を求めます！」

